

図書館員のおすすめ本



小学生

低学年（1・2年生向け）

『レッツとネコさん』

ひこ・田中 さく ヨシタケシンスケ え／講談社



【内容紹介】

レッツは5さい。5さいのレッツが3さいのころを思い出しています。レッツにとって、それは2年もまえの、むかしむかし、お〜むかしのこと。お母さんがつれてきたネコさんを家族にむかえてレッツはドキドキ…。さて、どんな思い出ばなしなのかな？

【図書館員からのコメント】

5歳のレッツが3歳の自分を振り返るお話。レッツの子どものらしい行動にヨシタケシンスケさんの絵がぴったりあっています。おもしろくて楽しい、子ども目線のお話です。

中学年（3・4年生向け）

『解けるとこわい謎解きゲーム 顔の见えないトモダチ』

企画・原案 やまもと しょう (SCRAP) 文 吉岡 みつる
絵 くにたろ 絵・号 えいすけ／ポプラ社



【内容紹介】

毎日チャットに届く「解けるとこわい謎」。解き続けるうちに、友達が一人ずつ消えていきます。オンラインゲームで仲良くなった4人組。いったい、どんな結末を迎えるのでしょうか。

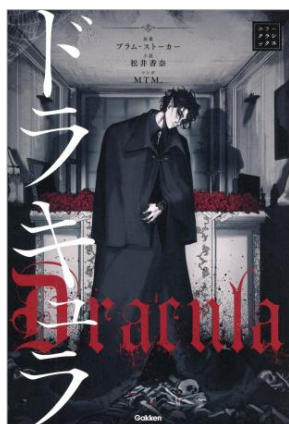
【図書館員からのコメント】

リアル脱出ゲームのSCRAPが製作した謎解き×ホラーストーリーです。伏線や謎、トリックの数々に気づくことができるでしょうか？ちょっと怖くて、楽しい作品です。

高学年（5・6年生向け）

『ドラキュラ』（ホラークラシックス）

ブラム・ストーカー 原案 松井 香奈 作
MTM. 漫画／Gakken



【内容紹介】

不動産契約のためルーマニアを訪れたジョナサンは、依頼主のドラキュラ伯爵によってとらわれてしまう。伯爵の城は召使いも不気味な雰囲気、婚約者の手紙も届かない。一方、伯爵はジョナサンとその婚約者が、大切な友と妹の生まれ変わりだと確信して……。

【図書館員からのコメント】

ホラーが好きなら一度は聞いたことがあるドラキュラの話、漫画と小説を交えて読むことができます。なぜ彼は恐怖の吸血鬼になったのか？恐ろしくも悲しい人間の物語です。

中学生

『10代の健康ガイド まんがで学ぶ睡眠』

久留米大学 学長 内村 直尚 監修／保育社



【内容紹介】

大切さに気づきにくい睡眠不足・睡眠負債といった基本的な知識に加えて、睡眠と自身のパフォーマンスに関する科学的なデータなど身近な題材をもとにわかりやすく解説しています。睡眠の大切さをより知ることができる一冊です。

【図書館員からのコメント】

ゲームや動画を見て夜更かししている人はいませんか。眠りは、私たちの体と心を元気にするために欠かせない時間です。この本では、適切に睡眠をとる大切さをまんがと文章でわかりやすく知ることができます。良い睡眠で充実した日々を過ごしましょう。

『ご自愛さん』

矢部 太郎 著／PHP 研究所



【内容紹介】

芸人の矢部太郎さんのエッセイです。55のマンガに言葉が添えられ、読後にホッと心が軽くなる感じがします。

タイトルの「ご自愛ください」は、手紙の最後に、ご自身を大切にという意味で書かれる言葉です。頑張った自分にお疲れ様と言ってくれるような作品です。

【図書館員からのコメント】

学校、部活、受験勉強、少し息抜きをしたい瞬間におすすめの本です。何気ない日常のエッセイがほっこりした気持ちにさせてくれます。

『学校では教えてくれないゆかいな日本語』増補版

今野 真二 著 丸山 誠司 イラスト／河出書房新社



【内容紹介】

私たちが毎日使っている日本語には、実は知らないヒミツがいっぱい。イライラの『イラ』って何？五十音図の空いている場所に入るひらがながあるって知ってる？ほかにも、いろは歌や回文などの言葉遊びまで、笑って読んでためになる日本語教室の始まりです。

【図書館員からのコメント】

国語の教科書には書いていない、実は面白い日本語について紹介しています。現代だけでなく、江戸時代や万葉集が書かれた頃、当時の人たちがどのように『日本語』を楽しんでいたかを知ると、より身近で大切なものに思えてきますよ。